

「一箱古本市の歩きかた」南陀楼綾繁トークツアー

本で街を元気に!

「一箱古本市」が繋ぐ本と仲間のネットワーク

2005年、東京・谷根千ではじまった「一箱古本市」は全国に広がり、いつもの街角を、一箱の本を中心に人と人をつなぐ場所に変えています。その魅力は誰でも気軽に参加でき、新しい出会いが生まれること。皆さん、札幌でも本のおまつり「一箱古本市」がはじまりますよ!

オープニング記念対談「街と人、本のこれから」

数々の作品で北海道や東京の街とそこに生きる人を描いてきた、直木賞作家・佐々木譲さんと、街を舞台にしたイベント「一箱古本市」の提唱者・南陀楼綾繁さん。このお二人が、読書や出版の新たな可能性をめぐる語り合います。

【日時】 11月13日(土) 14時～16時(開場13時半)

【会場】 OYOYO まち × アートセンターさっぽろ
(札幌市中央区南1条西6丁目 第2三谷ビル / TEL: 011-211-1299)

【出演】 佐々木 譲さん(作家)

1950年、北海道夕張市生まれ。自動車メーカー勤務を経て、1979年、『鉄騎兵、跳んだ』でオール讀物新人賞を受賞。2009年、『廃墟に乞う』で直木賞を受賞した。著書に『ベルリン飛行指令』、『警官の血』、『暴雪圏』、『北帰行』、『カウントダウン』などの小説、『わがタ張わがエトロフ』などのルポ・エッセイなど多数。
<http://www.sasaki-jo.com/>

南陀楼綾繁さん(編集者、ライター)

1967年、出雲市生まれ。古本、新刊、図書館、ミニコミなど、本に関することならなんでも追いかける。2005年まで、編集スタッフとして「本とコンピューター編集室」に在籍。著書に『ナンダロウアヤシゲな日々』(無明舎出版)、『路上派遊書日記』(右文書院)、『一箱古本市の歩きかた』(光文社新書)など。

【定員】 70名(先着順。事前にお申し込みいただければお席を確保いたします)

【参加費】 500円

【申込方法】 先着順での受付です!

- ①氏名 ②住所 ③電話番号 ④メールアドレス(携帯不可)
⑤参加人数を明記の上、E-mailにて rpg.hori@gmail.com にお申し込みください。

★一箱古本市参加希望者は

■お店の名前・申し込み箱数(出店料500円/箱)もお書きください。

■主催：札幌ブックフェス実行委員会
財団法人出版文化産業振興財団(JPIC)
後援：北海道書店商業組合

一箱古本市

11月14日(日) 10時～16時頃
OYOYO まち × アートセンターにて開催!
みなさん来てね!!

(札幌ブックフェス実行委員会 yokoso@sapporo-odori.jp)